



志津南

3月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口 (1/31 現在)
世帯数 2,628 総人口 6,918 人
前月より + 11 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
TEL 077-563-6206
FAX 077-558-6810
E-mail shizu373@machikyou.jp

地区特性踏まえ課題4点検討

草津市長迎えまちづくりトーク



積極的な意見交換を行う出席者たち

開催し、行政側から橋川 渉草津市長はじめ9人、まち協から理事など16人が出席しました。

志津南学区の地区特性に関連する課題として次の4点を提示し、意見交換を行いました。

- ・新たなまちの拠点設置
- ・かがやき通りの安全
- ・巨大化した木への対処
- ・若草、岡本西間擁壁の安全性

志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は2月5日、志津南まちづくりセンターで「市長とまちづくりトーク」を

開催し、行政側から橋川 渉草津市長はじめ9人、まち協から理事など16人が出席しました。志津南学区の地区特性に関連する課題として次の4点を提示し、意見交換を行いました。

各町内会総会日程

- ▽若草一丁目 4月5日(日) 10時
- ▽若草二丁目 3月22日(日) 10時
- ▽若草三丁目 3月20日(金祝) 10時
- ▽若草四丁目 3月21日(土) 10時
- ▽若草五丁目 3月22日(日) 13時

- ▽若草六丁目 3月21日(土) 13時
- ▽若草七丁目 3月20日(金祝) 12時
- ▽若草八丁目 3月20日(金祝) 14時
- ▽岡本町西 3月14日(土) 19時
- 全て(まちづくりセンター) 3月22日(日) 8時30分

- ▽コーシーガーデン 4月12日(日) 10時
- ▽コーシーガーデン自治会館 1月24日(土) 17時
- ▽追分鴨田 4月26日(日) 9時30分
- ▽追分南 4月19日(日) 10時
- ▽まちづくり協議会 (追分南会館)
- ▽まちづくりセンター (まちづくりセンター)



防災計画策定へ



防災関連情報

10年後のセンター建て替え時期に向け、立地など意見調整を行いたいと返答がありました。かがやき通り歩道で自転車と子どもの接触事故が多発していることに対しても、少しでも歩

道の幅を広げる方策の検討を行う、また巨大化した木の間引きについても検討すること。伯母川沿いの擁壁については現地調査の結果、異常の兆候が見られないが、引き続き調査していくとのこと。今後とも継続して市と住民が協力し、課題の解決に取り組むことを確認しました。

まちづくり協議会は1月28日、第7回地区防災計画策定委員会を実施しました。ほぼ一年かけて作り上げてき

他人事ではありません



全国で特殊詐欺の被害が多発しており、被害額も前年のおよそ2倍と報じられています。志津交番の管轄する地域でも被害が出ており、未遂事件も多発しているようです。まちづくりセンターにも郵便局や交番所から注意を呼び掛ける情報が届いています。郵便局をかたるメールの例として、重要なお知らせ 給付金があります。連絡がないと配達キャンセル

た計画(案) 写真1について協議し、3月の策定を目指します。計画は市へ提出し承認後、志津南学区の地区防災計画として有効となりますが、引き続き、より具体的な計画へ、今後も見直しが図られていきます。想定外の事が起きるのが災害であり、防災計画が有効に機能することは難しいかも知れませんが、一人一人が防災に関心をもち、「自分の命は自分で守る。そのためには何を備えれば良いか」自分なりの考えと関心を持つことが第一歩となります。

セルになります。荷物の保管期間が切れず、郵便物から違法な〇〇が見つかりましたとあります。また、次のような手口もありますので、注意してください。荷物の配達を装う「+」で始まる国際電話の着信、自動音声ガイダンスが流れる、メール本文のURLをクリックさせ、クレジットカード情報を入力させるなど。判断に迷った場合は、草津警察署(563) 0110、または最寄りの交番所にご相談ください。緊急性のない警察への相談専用電話「#9110」で、最寄りの警察本部に繋がります。

多様なテーマ取り上げ人権学習

人権教育推進委員会(守本正次委員長)は1月17日、まちづくりセンターで町内学習懇談会実施報告会を開催、36人が参加しました。



優しさや共感が大切と話す講師

13の各町内会では、10月11月にそれぞれ独自に人権に関するテーマで町内学習懇談会を実施しており、その内容の報告が行われました。

今回、各町内会が取り上げたテーマは「女性」「子ども」「障がい者」「外国人」「ホームレス」「インターネット」等多様でした。市同和教育啓発講師団の小林充弥氏は、法務省が取り上げる「アイヌ」「感染症」「受刑者」「犯罪被害者」といった課題においても、全てに共通して、優しさや共感、コミュニケーションを取る事が大切であると話されました。

声を掛け合い、楽しく料理

健康推進員連絡協議会(田井和子代表)は2月14日、志津南まちづくりセンターで、「男性のための料理講習会」を開催しました。16人が参加しました。

料理をするのは初めての方が多く、三角巾をつけるのに四苦八苦しながらも、エプロン姿は



楽しそつに料理する参加者たち

「今日のレシピを参考に家で作ってみます」「妻がいかにか苦労して作ってくれているか良くわかりました」「年に2〜3回講習会をしてほしい」等々、多くの嬉しい感想がありました。

各町内会からは、あいさつやコミュニケーションの大切さ、互いを理解しようとする姿勢、地域の絆を育む場を大切にすること、高齢者を支え合うことの重要性について意見が寄せられました。人権というテーマが捉える範囲が多様化しており、全ての人の課題であり、一人ひとりが関わることが重要になってきていると感じました。

DVDを使った視聴研修ばかりでなく、ワークシートを使った町内会もあり、「楽しく有意義だった、もっと多くの人が参加してもらえばよかった」との意見もありました。

4月よりリニューアル

魅力的な絵と文で楽しませていただいた「季節の彩」Ⅱ3面Ⅱは今号で終了します。一年間、ありがとうございました。

4月からは、手作り紙芝居「びよんた」の作品を紹介する「手作り紙芝居」と、「読書談義」の「この本イチオシ！」の連載が始まります。ご期待ください。

手作り紙芝居

「びよんた」は、秋山謙二さん(若草一)が代表を務め、2007年から活動するこの地域で有名な手作り紙芝居グループ。「びよんた」立ち上げ前のグループ「げんごろう」から数えると実に25年。数々の秀作を紹介していただきます。

この本イチオシ! 「読書談義」の皆さんは、月一(原則第4土曜)、ふれあいハウス「絆」で活動されています。若草文庫の蔵書から選んだ本を中心に、メンバーが様々な感想を紹介し合っています。本好きの皆さんがお勧めする本の数々とその視点が楽しみです。



防災関連情報

災害VC訓練参加

草津市社会福祉協議会が1月24日、さわやか保健センターで「災害ボランティアセンター開設・運営訓練」を実施、当学区からも4人が参加しました。



実際に想定した運営訓練

「被災者役」等12の役割に分かれ、実際に行動してみました。想定したようにはいかない部分もありましたが、こうした訓練を通し、「防災」に関心を持つ人が増えることが一番の防災に繋がるように感じました。



志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は、蓄電池(3000Wh)とソーラーパネルのセット2台を購入しました。写真。蓄電池は、

常時フル充電して非常時に備え、災害時の連絡・通信・情報収集などの非常用電源として活用を考えています。

防災倉庫には、既に蓄電池(800Wh)が2台、また平成元年に購入した発電機やソーラーパネルも備えています。これらを利用することで、災害時にはそれぞれの用途に応じて、活用の幅が広がることが期待できます。



今月の志津南文庫



ひらがな大冒険 宮下すずか作 みやぎきひろかず絵 偕成社

ひらがな達がくりひろげる愉快なお話3つ。一文字ずつが個性あるキャラクターとして動き出し、愛着が持てちゃう子ども大人も楽しめる一冊です。

パンツのひもゆるぎえもん 森くま堂 国土社

たんぼぼになりにたくて 内田麟太郎 童心社

目を見て話せない 似鳥鶏 KADOKAWA

はじめてでも失敗しないかわいいお菓子&パン 吉永麻衣子 主婦の友社

広告チラシのかごと雑貨 寺西恵理子 主婦の友社

他

多彩な学習深める志津南小

志津南小学校(丹羽浩之校長)の児童たちは、普段の授業では学べない多彩な学習を深めています。

◆「聴こえない」を知る

二年生児童が2月4日、生活科「福祉学習」として、手話体験学習を行いました。

草津市聴覚障害者協会から講師2人を招き、聴覚障害とは何かについて、手話の必要性や手



手話を教わり試してみる二年生

話での表現の仕方、生活の仕方等について学びました。スライドや手話を交えてわかりやすく話していただきました。

生活の中で実際に使っておられる道具を持って来て、見せていただきました。聴覚障害者はインターホンや目覚まし時計、テレビの音は聞こえませんが、生活には欠かせない道具です。そこで、光ることや振動で知らせる工夫がされています。

また、人とのコミュニケーションは、手話や指文字、身振りで表すこと、スマートフォンのアプリの利用等の方



春の京都。若王子神社から銀閣寺へ向かう

「哲学の道」の満開の桜のトンネルは、それはそれは見事です。見あげる人々の笑顔もほころんで、辺りは桜色に華やきます。

一年間のあがりごうになりました。(まぐらんぼ) 絵・森口幸子 文・隅野昭恵

(完)

法があることを教わりました。手話での簡単なあいさつを実際にいくつか教えていただき、覚えて帰りました。

◆「昔遊び」を知る

一年生児童が1月30日、地域の方々と一緒に、様々な昔遊びを楽しみました。

地域の方が約20人来てくださり、こま回し・けん玉・お手玉・あやとり等の四種類の遊びを教えてくださいました。同じ道具を使っているのに、自分たちがなかなかできないことを地域の方が簡単にしてしまうので「すごいな」という眼差しで、教えてもらっていました。

「お手玉やあやとりの新しい遊び方を知って、うれしかったです」「けん玉の玉が、生まれて初めておさらのりしました」など、児童の感想からは楽しか



地域の方にけん玉を教わる一年生

聞く内容が多く、興味や関心を持ってこの時間を過ごすことができました。貴重な話や体験を聞く機会を設定していただき、ありがとうございました。

った様子が伝わってきました。また、児童の呑み込みの早さに

地域や企業とふるさと学習



センター長と話す中学生

高穂中学校(藤井泰三校長)は1月28日、地域の方々や企業をゲストティーチャーとして招き、特別授業を実施しました。通学区域内の各まちづくりセンターからも参加、当学区からは高穂中学校では総合的な学習の時間で、「たかほ学」として社会をよりよくするために自分たちができていることを協働的に学んでいます。

1年生では「ふるさと学習」をテーマに大阪・関西万博への校外学習などを通して「SDG

驚かされる場面もありました。学校と地域、子どもと大人が共に学ぶことができた貴重な時間となりました。この日を迎えるにあたり、多くの地域の方々に準備していただき、当日もお世話になりました。ありがとうございました。

s」について学び、ふるさと草津の状況についても調査を続けられました。特別授業は、その学習の一環として行われました。実験器具を用いて安全な水

救命士招き学習会



心肺蘇生を実習する参加者

コージーガーデン自治会(大嶽竜介会長)は1月17日、消防署より救命士の方を招き、屋内での防災避難訓練学習会を行いました。16人が参加しました。自治会館内を使用して、緊急時の心肺蘇生方法やAEDなどの取り扱いと使用方法等について、訓練と学習を行いました。ポイントや注意点を詳しく指導

の作り方について学んだり、まちづくり協議会の方とふるさとこのれからについて議論したり、どのクラスも貴重な時間を過ごしました。3月16日には、学習のまとめの発表会を行う予定となっています。興味のある地域の皆さまはぜひ参加いただければと思います。また、今後は「生き方学習」「社会参加学習」とさらにこの学びを深めていきます。地域の未来を担う中学生のさらなる成長を期待しています。

分かりやすく健康促進学ぶ



座ってできる実技を教わる参加者

人が参加しました。

図や写真を使って症状がある人の骨・血管・神経の状態や「頸椎間板ヘルニア」「頸椎症」「肩関節周囲炎」「肩腱板損傷」の症状・原因・治療法などについて分かりやすく説明していただきました。

関節の可動域や運動チェックの方法を教わり、予防対策として、椅子に座ったままでもできる簡単な実技を教わりました。体験後は首や肩も動かしやすくなり、身体全体がほかほかと温まりました。

自分で行うケアに対してのアドバイス、気になる症状、病院では何科を受診したらいいかなど、参加者からの質問にも丁寧に答えていただきました。

ふれあいハウス「絆」は2月5日、14周年を地域の方々と祝い、温かい手作りのお善哉を無料でお楽しみました。

開所と同時に100人近い人々が訪れ、1階・2階で終日穏やかに話が弾みました。

「絆」の利用者は1日平均20人近く、令和7年は年間4500人余が利用しました。40人余のスタッフが午前・午後交代制で、週5日間の開所時間帯の運営に携わっています。



なくてはならない場所に

先生の熱心な話により、皆真剣な面持ちで耳を傾けていました。教わった体操を実践し、痛みが

生活習慣見直す良い機会

いとあります。

志津南まちづくりセンターやすらぎ学級は1月28日、センター会議室で健康講座を開催しました。「コープしが」による「健康寿命のお話」と草津市健康福祉部による血管年齢・野菜摂取度・血圧・握力測定をしました。健康寿命をのばすバランスの良い食事・趣味等で脳の活性化。



測定値に一喜一憂

音楽を聴きながらお茶に、麻雀、会合に、小グループ、各サークル、子どもの遊び場、お昼の服にと利用は様々。出会いも楽しく話が弾みます。学級協会の事務所としても活用。高齢化が現実化した現在、地域にとってなくてはならない場所であり、支え合いを実感する場所にもなってきました。

	実施日	時間
植物談義	3/4(水)	10:30～11:30
いきいきクラブ	3/5・19(木)	14:00～15:00
手話サークル	3/9・23(月)	10:30～11:30
「絆」ほこほこ	3/10(火)	10:30～11:30
家庭菜園談義	3/16(月)	13:00～14:30
音楽を聴く集い	3/17(火)	10:30～11:30
みんなで歌いましょう	3/17(火)	13:30～14:30
読書談義	3/21(土)	13:00～14:00
ちょこっとランチ	3/22(日)	11:00～13:00 ※無くなり次第終了

※急な変更の場合もあります。

3月カレンダー
ふれあいハウス「絆」の3月予定表です。



志津南学区社会福祉協議会は今年度、地域の皆さまのふれあいと憩いの場所づくり推進のため、ふれあいハウス「絆」・かがやきの丘町内会館さきり「ふれあい広場」でのふれあい活動の充実、福祉ボランティアの活躍の場としての活動支援、女性ワークショップ、写真開催などに取り組んでいます。



志津南学区の地域福祉向上目指し

また「ふだんのくらしのしあわせ」に繋がる情報提供の場として、福祉セミナー「在宅医療の現状と取り組みについて」と「首と肩のケアによる健康促進」を開催し、100人近い方々に参加していただきました。

- ▽対象 草津市在住60歳以上
- ▽開催日 5月から翌年3月 原則第4水曜(全9回)
- ▽時間 13時30分～15時(予定)
- ▽サークル活動は16時ごろ
- ▽会場 まちづくりセンター
- ▽受講費 年間1000円
- ▽※講座により一部個人負担有
- ▽申し込み 3月16日(月)まで
- ▽随時受け付け
- ▽問い合わせ 志津南まちづくりセンター 電話(563)6206
- ▽パソコンの駅 パソコンについての相談
- ▽3月26日(木)、4月24日(金) 13時～16時